

本明川ダム関連付替道路に着工 ～ 事業初の工事に着手 ～

■ 本明川ダム関連付替道路 着工式典

本明川ダム建設事業により、付替が必要となる県道富川溪線及び市道大渡野・古場線他の工事に初めて着手するため、平成30年2月25日に「本明川ダム関連付替道路着工式」を開催しました。

式には、諫早市長を始め、長崎県土木部長、本明川ダム建設対策協議会役員等、54名が出席され、付替道路の早期完成と工事の安全を願いました。



■ オープニングアトラクション (和太鼓演奏)

オープニングアトラクションとして、県立諫早農業高等学校「諫農肥前太鼓部」により和太鼓が演奏されました。

勇壮な演奏に、会場からは大きな拍手を頂きました。



▲ 県立諫早農業高等学校 諫農肥前太鼓部

■ 式次第

1. オープニングアトラクション (和太鼓演奏)
県立諫早農業高等学校 諫農肥前太鼓部
2. 式辞
国土交通省 九州地方整備局
河川部長 竹島 睦
3. 来賓挨拶
諫早市長 宮本 明雄
長崎県 土木部長 岩見 洋一
本明川ダム建設対策協議会会長 藤山 徳二
4. 来賓紹介
5. 事業概要説明
国土交通省 九州地方整備局
長崎河川国道事務所長 垣原 清次
6. 鍬入れ式
7. 万歳三唱
長崎県 県央振興局長 嶋田 孝弘

■ 開催挨拶

■ 来賓挨拶



九州地方整備局河川部
竹島 睦 部長



諫早市
宮本 明雄 市長



長崎県 土木部
岩見 洋一 部長



本明川ダム建設対策協議会
藤山 徳二 会長

九州地方整備局の竹島河川部長は「付替道路は地域の皆様の生活再建はもとより地域振興対策を進めていくためにも重要な道路であり、関係機関や地元の皆様のご理解ご協力を賜りながら付替道路の早期整備を行いますので、今後ともご協力をお願いしたい。」と式辞を述べました。

諫早市の宮本市長より「本明川ダムは、市民の安心・安全なまちづくりを進めるうえで、重要な事業であり、整備促進と早期完成に向け、諸課題や地域振興策について、国・県と連携して対応したい」とご挨拶を頂きました。

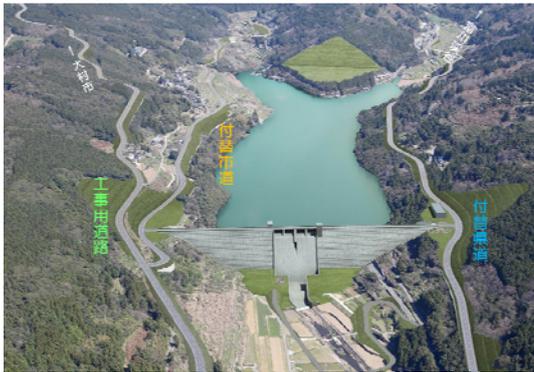
長崎県の岩見土木部長より「本明川ダムは、県政の重点施策である「災害に強く、命を守る県土強靱化の推進」に結びつくものと強く期待しており、県道富川溪線の道路改良や富川溪谷周辺の河川整備などにも、整備計画策定と事業の推進に努力してまいりたい」とご挨拶を頂きました。

本明川ダム建設対策協議会の藤山会長より「地域振興策についても国、県、市におかれましては、地域の実情を鑑み、早期に着工していただくようお願いしたい」とご挨拶を頂きました。

★付替道路の概要

本明川ダム建設事業により、水没する県道富川溪線及び市道洞仙古場線他4路線の付替道路、ダム工事中の資材運搬や工事車両通行のための工事用道路を整備します。

地域住民の生活環境の向上、及び富川溪谷や五百羅漢などの観光施設への集客数アップが期待されます。



▲ ダム完成イメージ図



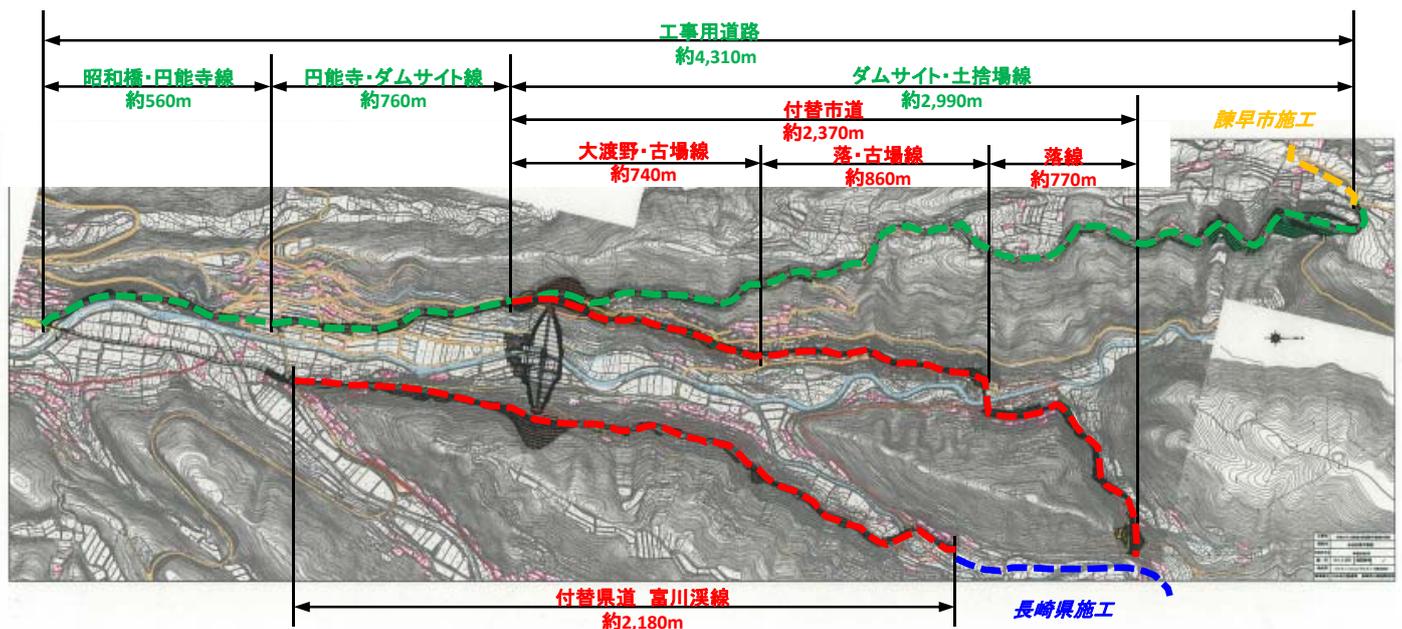
▲ 県道からダムの眺望



▲ 富川溪谷



▲ 五百羅漢



▲ 道路計画平面図

【この資料のお問い合わせ】

長崎県長崎市宿町316-1 国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所 開発工務課 TEL:095-839-9211